

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和3年3月11日（木）

2 確認箇所

瓦礫保管エリア一時保管施設（AAエリア）

3 確認項目

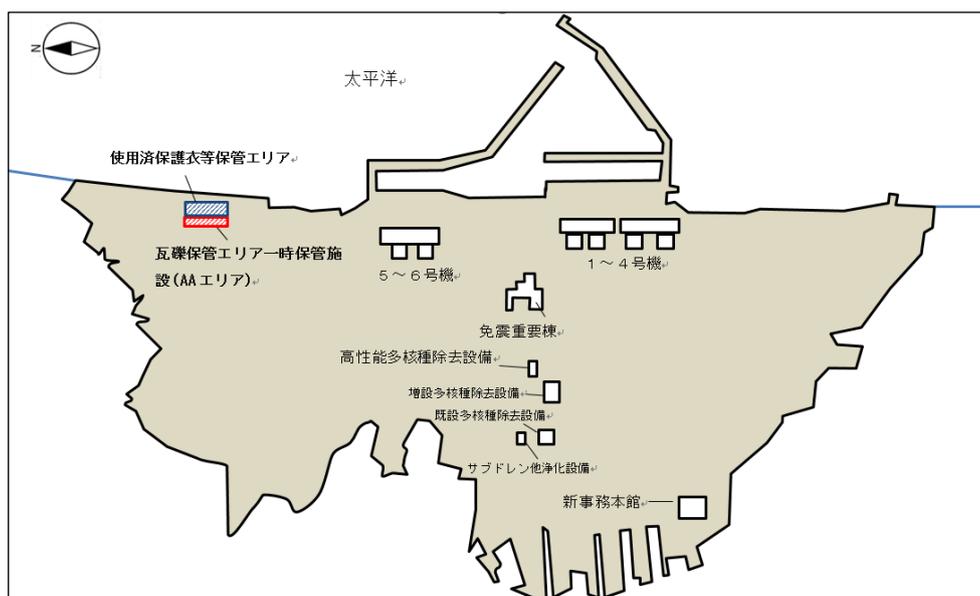
地震発生後の状況確認

4 確認結果の概要

令和3年2月13日に発生した福島県沖を震源とするマグニチュード7.3の地震により瓦礫保管エリア一時保管施設の一部の瓦礫コンテナに転倒及び傾きが発生したことから状況を確認した。（図1）

なお、前回（令和3年2月16日）までに同施設南側の瓦礫コンテナ転倒及び傾きの状況、立入禁止措置の状況を確認している。

- ・確認した範囲で瓦礫コンテナに新たな転倒や傾きは見られず、状況は前回と同様であった。（写真1）
- ・海側に隣接する使用済保護衣等保管エリアでは、1 m³コンテナをフォークリフトで運搬車両へ積み込み、搬出する作業が行われていた。（写真2）
- ・現場の東京電力社員によれば、同施設の基礎全体を調査するため、全ての瓦礫コンテナを別の場所に移動させる必要があり、現在、隣接する使用済保護衣等保管エリアの1 m³コンテナを搬出して移動スペースを確保しているところとのことであった。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真 1 - 1)
瓦礫保管エリア一時保管施設南側
(陸側) の状況



(写真 1 - 2)
瓦礫保管エリア一時保管施設南側
(海側) の状況



(写真 2)
1 m³コンテナの積込状況

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。